


令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」


事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 島根県 】

学校名【 吉賀町立柿木小学校 】

1 実践テーマ	①・II・③・IV・⑤（複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	全学年：50名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（国語・体育・総合的な学習の時間・特活） ② 行事名（ ） ③ その他（ ） (2) 地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他（ ）
4 目標 (ねらい)	○オリンピック・パラリンピック東京大会への理解を深める。 ○オリンピックとのふれあいや競技体験（体操・車いすバスケットボール）を通して、オリンピック・パラリンピック競技への理解を深めるとともに、スポーツを楽しもうとする心を育てる。 ○誰もが楽しめるスポーツを創造することを通して、共生社会の構築を図ろうとする心を育てる。
5 取組内容	○オリンピックを招聘し、講演会・体操教室の開催 講師：前田将良氏（アトランタオリンピック体操日本代表） 対象：講演会・体操教室（全校児童） 

	<p>○車いすバスケットボール競技者を招聘し、講演会・体験活動の開催 講師：片寄哲也氏（車いすバスケットボール競技者） 対象：講演会・体験活動（全校児童）</p>  <p>○国語「パラリンピックが目指すもの」（3年生） ○「全校が楽しめるスポーツを創ろう」（予定：1/24 現在） 5・6年生が学級会において、全校が楽しめるスポーツを企画する。</p>
<p>6 主な成果</p>	<p>○「美しく」を合言葉にマットや跳び箱、鉄棒運動に取り組み、前田氏から丁寧にコツを教えていただき、楽しく活動することができた。 ○片寄氏から車いすバスケットボールを始めたきっかけや魅力について伝えていただき、実際に競技用車いすを操作した。競技用車いすの操作を通して、競技者の車いすを巧みに操作する凄さを体感することができた。</p>
<p>7実践において工夫した点（事業の特色）</p>	<p>○実際に競技用車いすに乗車できるように、車いすを手配し、低・中・高学年部に分けて活動を実施した。 ○体操教室・車いすバスケットボール体験等を通し、オリンピック・パラリンピック競技に興味をもたせ、5・6年生において学級会を開催し、児童が主体的に競技（スポーツ）を創造できるように学習を計画した。</p>
<p>8主な課題等</p>	<p>○今回は体操と車いすバスケットボールの競技の面からオリパラ教育を実践したが、マナーやおもてなしの面にも視点を当てて実践するとよりオリパラ教育の深まりがあったように思う。</p>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>○夏季大会だけでなく、冬季大会にも興味をもたせるため、校内での掲示などの環境を整え、啓発していく。 ○児童が主体的に競技（スポーツ）を創造し、楽しむ学習活動を計画し、継続させていきたい。</p>